

こなんしたぶんかきょうせいすいしん
湖南省多文化共生推進プラン

ウ イ ズ コ ナ ン プ ラ ン
With  KONAN Plan III

れいわ ねんど (2022年度) ~ れいわ ねんど (2026年度)

こなんし せいかつ せいかつ はたら せいかつ せいかつ
湖南省で生活するひとや働くひとなど、湖南省にかかわるすべてのひとが、
ちがう ぶんか ぶんか せいかつしゅうかん せいかつしゅうかん ちがう ちがう ちがう
ちがう文化、ちがう生活習慣、ちがう価値観を共に(友に)学びあい、理解し
あい、 せんちよう せんちよう たす たす たいせつ たいせつ あたら
あい、尊重しあい、助けあいながら、コミュニケーションを大切にしたい新しい
きずなをつないでいくために、みんなで取り組むプランです。



れいわ ねん ねん がつ
令和4年(2022年)3月
こなんし
湖南省



基本方針

いろいろな文化が響きあう 一人ひとりが笑顔でいられるまち 湖南 ～「交流から理解へ」「理解から協働へ」「協働から創造へ」～

湖南市がめざしているのは…

湖南市は県内で最も外国人比率の高いまちです。

このまちにいながらにして、異文化に触られることは、湖南市の大きな財産です。

このプランは、文化や言葉のちがう人々が、お互いの良さを認め合い、生かし合い、一緒に活動することで、交流の一步先にある、誰もが暮らしやすい新しい湖南市の文化を生み出すことをめざしています。

総人口に対する外国人住民比率の推移



今の湖南市は…



- 外国人は市民の約6%で、定住する人が多くなっている
- 外国人が増える傾向にあるが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響で減っている
- 南米からの日系人が多いが、ベトナムなどの東南アジアの国から来る人が増えた
- 地域により、外国人がたくさん集まる地域と、そうでない地域に分かれている

どんな課題があるでしょう



- 子育て、税金、介護など、外国人にとってはわからない日本の制度やルールが多い
- 言葉がちがうのでコミュニケーションがとれず、必要な情報を得られない
- 日本人と外国人が交流する機会が少なく、相手のことがよくわからない

湖南市のめざす多文化共生へのステップ

みなさんは今、どこにいますか？

何からしよう

交流

日本人も外国人も地域のイベントや集まりに参加しましょう。



理解

交流して相手のことを理解しましょう。

ここまで来たかな…



協働

お互いの考えを生かし、いっしょに活動しましょう。

みんなが住みやすいまちになったよ～！

創造

地域の新しい形、湖南市独自の文化が生まれます。



プランの具体的な内容は…

交流と理解の促進のためのコミュニケーション支援

施策の方向	例えば…
わかりやすい情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> 外国人相談窓口から、さまざまな相談ができます。 みんなが「やさしい日本語(※)」を使って、わかりやすく話します。 市の広報紙「広報こなん」、ホームページやメール配信を使って、情報を届けます。 生活に関するオリエンテーションを行います。
日本語および文化・慣習についての学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> 学習する人のレベルに合わせた日本語教室を開きます。 日本語指導ボランティアを養成します。

だれもが安心・安全に暮らすための生活支援

施策の方向	例えば…
安心して教育・子育ての支援を受けられる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の保護者へ向けた、教育についての情報提供をします。 外国にルーツを持つ子どもへの学習支援や居場所づくりをします。 外国人の人権についての学習を行います。
安心して働くことのできる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 外国人に向けて、研修などの情報を発信します。 企業に向けて、外国人と働くときに必要な情報を発信します。
安心して暮らせる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 市営・県営住宅について情報提供をします。 医療機関などについて情報提供をします。
安全に暮らすための災害時・感染症流行時の支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 外国人が災害について学べる講座をします。 湖南市の実状に合った情報発信の仕組みを考えます。

国籍にかかわらず、一人ひとりが協力して進める活力ある多文化共生の地域づくり

施策の方向	例えば…
多文化共生の地域づくりのための意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生について正しく知ってもらうための講座を行います。 多文化共生を進めるためにキーパーソンとなる人を育てます。 日本人と外国人が交流できる場所を作ります。
地域活動における社会参画支援、連携・協働による地域活性化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 外国人が企画したり、参加したりしやすいイベントを考えます。 いろいろな分野で活躍する外国人の情報を発信します。

やさしい日本語とは…(※)



ふつうの日本語よりもかたんで、すべての人にとってわかりやすい日本語のことです。地震などの災害が起こったときに有効です。漢字には、ふりがなをふります。

【例】「今朝」→「今日の朝」

「引き続き厳重に注意してください。」→「気をつけてください。」

市民一人ひとりが多文化共生社会の担い手です

多文化共生社会を進めるためには、あなたと違う言葉や文化を持った人とつながる機会を増やすことが必要です。言葉は通じなくてもかまいません。みなさんも外国に行ったとき、その国の人が笑顔で話しかけてくれたらうれしいですね。みんなでそんなまちをつくりませんか。



市民

お互いの文化や習慣を理解し、同じ地域に住む仲間として交流しましょう。簡単な会話ができる外国人は、みなさんが思うよりたくさんいます。

例えば…

- 地域にある外国料理のレストランに行ってみましょう。
- 地域で外国人をみかけたら、笑顔であいさつしてみましょう。

地域コミュニティ

日本人と外国人が一緒に集まるような交流の場をつくりましょう。そこからお互いへの理解が深まり、いろいろな考えでつくられた新しい地域の形が生まれます。

例えば…

- 日本人も外国人も一緒に防災訓練をしましょう。
- 「やさしい日本語」で回覧板をつくりましょう。
- 外国文化に触れるイベントを開催してみましょう。



園・学校

子どもたちがいろいろな文化や言葉に興味を持ち、一緒に考えることのできる環境をつくりましょう。園・学校と地域がつながって、子どもたちが集まれる場所をつくり、みんなで交流しましょう。



企業



法令を守り、日本人も外国人も安心して働くことのできる環境をつくりましょう。また、日本での生活がうまくいくようサポートしましょう。

例えば…

- 働いている外国人が日本語を勉強する場をつくりましょう。
- 連絡事項や広報などにふりがなをつけましょう。

国際協会(KIA)

湖南省の多文化共生の中心となる存在です。いろいろな情報を集めたり、発信したり、語学教室やイベントの企画などをしています。

- ※ 興味のあるものにはぜひ参加してみましょう。
- ※ ボランティアも募集しています。



行政

地域・学校・企業・国際協会などと協力し、市民の声を聞きながら、すべての人が安心・安全な生活を送れるよう、必要なサービスを提供していきます。



発行者：湖南省人権擁護課

〒520-3195 滋賀県湖南市石部中央一丁目1番1号

TEL:0748-77-7036 FAX:0748-77-4101 MAIL:jinken@city.shiga-konan.lg.jp

プラン本編・市の多文化共生推進の取組は右のQRコードからホームページで見ることができます▶

